

**KRAS 変異陽性の再発低悪性度漿液性卵巣がん成人患者に対する初の治療法として
Verastem Oncology 社の Avmapki・Fakzynja の併用療法を米国 FDA が承認**

【概要】

京都府立医科大学 創薬センター 特任教授 酒井敏行が創案した「RB 再活性化スクリーニング」を用いて中外製薬株式会社が創製し、Verastem Oncology 社が中外製薬株式会社からライセンスを取得してグローバルで開発中の経口 RAF/MEK clamp (阻害剤) Avmapki (商品名) (一般名: avutometinib) につきまして、2025年5月8日、全身療法による治療歴がある KRAS 変異陽性再発低悪性度漿液性卵巣がん成人患者に対する初の治療法として経口 FAK 阻害剤 Fakzynja (商品名) (一般名: defactinib) との併用療法が、米国食品医薬品局 (FDA) より承認されましたのでお知らせいたします。

Avmapki・Fakzynja の併用療法は本疾患に対し FDA より承認された初めての治療法です。また、Avmapki (商品名) (一般名: avutometinib、開発コード名: CKI27/VS-6766) は、酒井が創案した「RB 再活性化スクリーニング」を用いて創製され承認された二つ目のグローバル医薬品です。一つ目のグローバル医薬品は、JT 医薬総合研究所と創製し、BRAF 変異悪性腫瘍に臓器横断的に承認され、世界中で用いられている世界初の MEK 阻害剤 Mekinist (商品名) (一般名: trametinib) で、British Pharmacological Society から Drug Discovery of the Year にも選ばれました (Sakai T. Pharmacol Ther. 2022 Aug;236:108234. doi: 10.1016/j.pharmthera.2022.108234.)。

Avmapki 承認に関する詳細は、以下 Verastem Oncology 社のプレスリリースをご参照ください。

記事タイトル: FDA Approves the AVMAPKI™ FAKZYNJA™
Combination Therapy as the First-Ever
Treatment for Adult Patients with KRAS-
mutated Recurrent Low-Grade Serous
Ovarian Cancer

掲載 URL: <https://investor.verastem.com/news-releases/news-release-details/fda-approves-avmapkitm-fakzynjatm-combination-therapy-first-ever>



**RAF/MEK 阻害剤 avutometinib
(商品名: Avmapki)**

< 研究に関すること >

創薬センター 特任教授 酒井敏行
電話: 090-2012-6874
E-mail: tsakai@koto.kpu-m.ac.jp

< 広報に関すること >

事務局企画課 担当: 増田
電話: 075-251-5804
E-mail: kouhou@koto.kpu-m.ac.jp